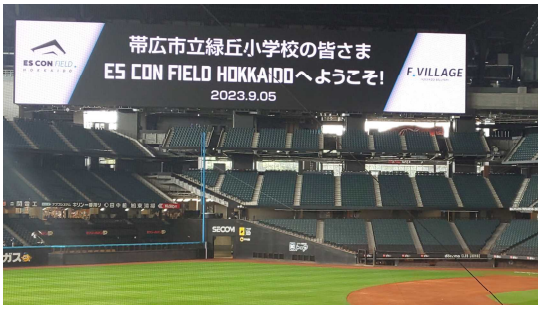
緑の子

緑小よんかけ
○心をかけよう　○目をかけよう
○手をかけよう　○声をかけよう

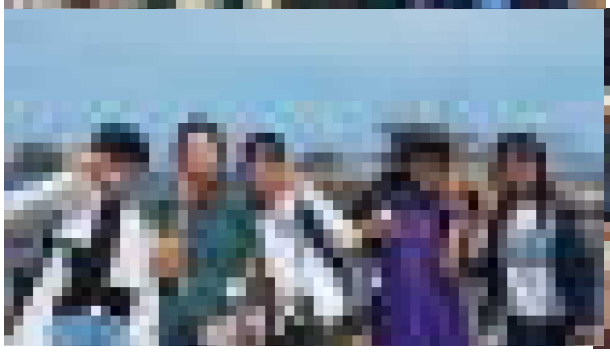
令和5年9月15日(金)
帯広市立緑丘小学校
校長　川 上 裕 明

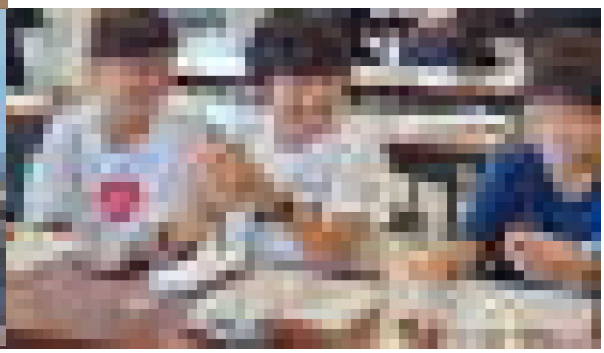
修学旅行に行ってきました



9月5日～6日、6年生にとって最大級のビッグイベント、修学旅行がありました。

朝6時の出発はあいにくの雨。多くのご家族や先生方に見送られ、最初の目的地エスコン・フィールド北海道では、超高額エリア(!)に足を踏み入れたり、日本ハムファイターズのエース上沢直之投手や伊藤大海投手の練習風景を見たりできました。グループ別の自主研修、ガトーキングダム札幌での宿泊、小樽水族館見学や作品制作など、帯広ではできない様々な体験は、児童の心にしっかり刻まれたことと思います。

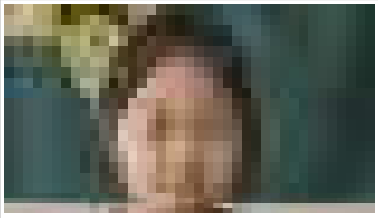




6年生と一緒に2日間過ごし、時間への意識が高いことに感心しました。集合時間を守り、「朝6時起床～6時45分までに荷物をまとめる」ミッションも全員やり遂げました。その他少しの失敗もありましたが、全て成長の糧です。

頼もしい最上級生との楽しい旅に、保護者の皆様から多くのご支援をいただきました。心から感謝申し上げます。

第47回おびひろ動物園
動物画写生コンクール
３年 □□□□さん　銅賞
３年 □□□□さん　佳作

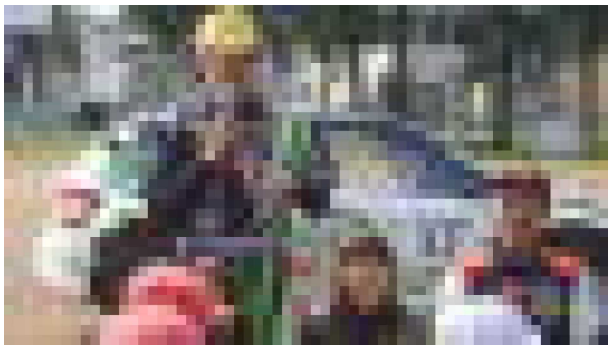


第47回おびひろ動物園
動物画写生コンクール
２年 □□□□□さん　佳作

グラウンドを駆けるラリーカー

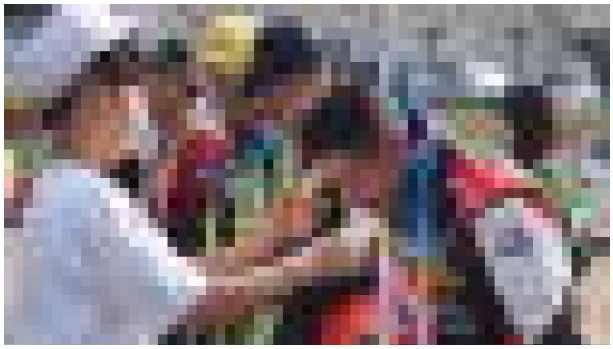
※平常時はグラウンドへの車両乗り入れ厳禁！

十勝の秋の恒例となったラリー北海道、9月8日には7名のドライバーが訪問してくださり、6年生と交流イベントをもちました。この日は夕方から



イベントとセレモニアルスタート、翌日から2日間の本番と大変忙しい中、わざわざ緑丘小学校に本物のラリーカーとともに登場です。実物のラリーカーは形も音も大迫力。「学校のグラウンドをラリーカーが走る」姿は、どこの学校でも見ることができない貴重な経験でしょう。

児童からの質問、同乗体験（止まったままでしたが、運転席にも！）、6年生全員で作った折り鶴ネックレスのプレゼントなど、短い時間で中身の濃い体験となりました。ラリー北海道のホームページでこのときの様子が紹介されており、YouTubeでも短い動画が公開されているようです。←今でも見られます

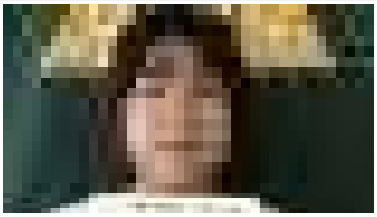


若葉･明和連合
5年□□□□□さん 3年□□□□□さん
道新杯帯広少年野球大会 **優勝**
財団旗少年野球大会 **第３位**

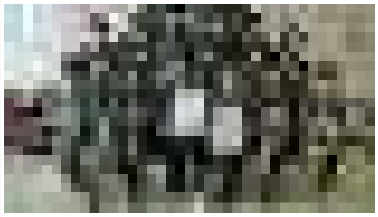
日本習字全国たなばた競書
２年 □□□□□さん 銀賞
２年 □□□□□□さん 銅賞

１年 □□□□□さん
2023全日本ジュニア空道選手権
北海道大会交流試合U-9軽量
第１位

３年 □□□□□さん
全珠連帯広珠算競技大会
個人総合競技小三の部 **準優勝**
その他入賞多数



５年 □□□□□さん
児童詩誌『サイロ』９月号
入選



緑ヶ丘フットボールクラブ
十勝フットサル連盟会長杯
ジュニアフットサル大会
５年生ブロック**優勝・準優勝**

ようこそ先輩

担任の先生とパチリ

帯広第五中学校の２年生４人が、職場体験で「里帰り」です。

中学２年生ですから一昨年までは小学生だったはずなのですが、立ち振る舞いや話す言葉はとても立派、「職場体験」に高い意識を持って臨んでいるのがよくわかります。２～５年生の学級に入って、１日ずっと担任の先生の手伝いをしたり児童と話したり遊んだりしてくれました。

数年後、今度は教員として緑丘小学校に戻ってきてくれることを期待しています。

ちなみに、みどり学級担任の黒田誠之先生は本校の卒業生です。

よりよい緑丘小学校をつくるためのアンケート

お寄せいただいたコメントを紹介します。掲載の都合で表記など一部修正している場合もあります。ご容赦ください。数回に分けてお伝えします

〇いつもお世話になっております。特に不満等も感じませんし、息子も毎日楽しく通っていることが日頃の教育や学校の取り組みがちゃんと伝わってる何よりの証拠だと考えています。今後ともよろしくお願い致します。

〇毎日子ども達の生活を支えてくださり、ありがとうございます。

〇いつもありがとうございます。日々丁寧な教育実践をありがとうございます。お友達にも担任の方先生にも恵まれて、楽しそうに学校へ通っています。とても信頼できる学校体制と感じています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

〇いつも熱心にご指導頂き先生方には感謝しております。有難い反面、働きすぎに気をつけてください。

川上より～元気の出るコメント、ありがとうございます。「働きすぎに気をつけて」というお気遣いにも感謝申し上げます。先生方は毎日出退勤システムで勤務時間を記録しているのですが、本校は市内小学校でも■本の指に入るぐらい超過勤務が多く、「過労死レベル」も数人いるという現状です。児童と毎日元気に過ごすためにも、先生方の働き方を見直さなくてはなりません。

●いつもありがとうございます。帰宅すると学校での出来事をたくさん伝えてくれます。□□先生のこともとても信頼している様子です。少し気になるのは、「△△の授業で少し落ち着きのない状況が見られる」と息子が時々話すことです。

●参観日、私語で騒いでいる子供たちがいて、担任の先生はそれでも一生懸命授業を進めていましたが、なぜその場にいる他の先生たちは助けてあげないのだろうと思います。同じ緑小の先生なのだから、助けるのが当然のことと感じました。人数も多く、担任の先生は全体を進めるのに手一杯で当然と思いました。子供たちのためにも、助けてあげてほしいです。

●初めて参観日に行きましたが、あんなにもうるさいクラスは初めて見ました。先生の話もぜんぜん聞かない子もいます。上の子のときには無いクラスの状況で、非常に驚いています。周りがうるさ過ぎて学校に行きたくない子もいると聞きました。

●クラスの人数が多くて、先生ひとりでは負担が大きく、支援の必要な児童の対応に追われていると感じます、

●昨年、一週間休んだ時に、授業に参加出来なかった分を後日勉強する機会がなく、本人も戸惑っている姿が見られました。高学年になると少しのきっかけでつまずいてしまうので、ノートを書き写す時間など何かあれば良かったなと感じました。ですが、基本的には、たくさんフォロー頂き本当に感謝しております。いつもありがとうございます。

川上より～「参観日の教室がうるさかった」「学級内での特別支援学級担任の支援が不充分であった」とのご指摘です。この日、私は不在にしていたのですが、担任から様子を聞いたところ、参観日で児童が盛り上がりすぎていたのかもしれません。特別支援学級担任も、授業中は児童の在籍を問わず指導している場面が多いのですが、この日はそうではなかったのですね。授業態度の向上については全学級これからも指導していきますが、参観日以外のふだんの様子も見ていただけるとうれしいです。特に近年、児童の多様性に配慮しながら「頭ごなしにしかりつける」指導をしないよう注意しています。もちろん他の児童の生活権や学習権を阻害するような場合は段階を踏みながら毅然とした指導をしますが、「個に応じた指導」は時に「不公平な対応」に見えることもあり苦心しているところです。いずれにしても、授業参観はいつでも歓迎します（事前にご連絡ください）。お待ちしています。欠席した児童へのフォロー、授業のスキマ時間や休み時間、放課後などに行っていますが、限られた時間でこちらも苦心中です。いただいた解決策も参考にさせていただきつつ、今後もGoogle meet等の活用やご家庭との連携をしながら進めてまいります。

●初めての面談は子供の様子を少しでも伝えてほしいなと思うので、もう少し先生が把握してからも伝えてほしいなと思いました。

川上より～教育相談は、「まずは保護者の方と児童や教育に関わる1年間の共通認識を」と、1学期当初に設定しています。ご意見はそのとおりで、授業参観日の学級懇談やその他の場面でも、お問い合わせ・ご連絡お待ちしています。

◇◇校長室から◇◇

とかち子育て支援センター様より、扇風機2台を寄贈いただきました。

今年の暑さもやっと一段落かと思いますが、扇風機は次年度以降も大切に使わせていただきます。ありがとうございました。